

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和4年3月30日(2022.3.30)

【国際公開番号】WO2021/095445

【出願番号】特願2021-555958(P2021-555958)

【国際特許分類】

F 1 6 H 5 7 / 0 2 (2 0 1 2 . 0 1)

【FI】

F 1 6 H 5 7 / 0 2

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月5日(2022.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

以下、本実施形態を、車両用の無段変速機1の変速機ケース2に適用した場合を例に挙げて説明する。

20

図1A、図1Bは、変速機ケース2を説明する図である。図1Aは、変速機ケース2をコンバータハウジング側からみた図である。図1Bは、図1AのB領域を拡大して示した斜視図である。

なお、図1Aでは、見易くするために、連通孔235が設けられた領域にハッチングを付してある。図1A、図1Bでは、説明の便宜上、変速機ケース2は、バルブ収容室R2を鉛直線VL方向上側に向けた状態で示してある。以下の説明では、上下方向とは、図1の変速機ケース2における上、下を意味するものとする。

図2は、変速機ケース2を説明する図であり、図1Aにおける変速機ケース2をII-II矢視方向から見た斜視図である。

30

なお、図2では、コントロールバルブユニット3を仮想線で示していると共に、鏡面加工が施された領域にハッチングを付してある。また、位置決めピンPは省略してある。

図3A、図3Bは、変速機ケース2を説明する図である。図3Aは、図2における変速機ケース2を面Aで切断した切断面の模式図である。図3Bは、図3AにおけるIIIb-IIIb断面の模式図である。

なお、図3Aでは、着座部4を誇張して示している。また、説明の便宜上、コントロールバルブユニット3の油路35、35と変速機ケース2の油路25、25を断面で示している。図3Bでは、着座部5を誇張して示している。

40

50